





Small red seal impression at the top center of the page.

Red seal impression with the characters '邨山' (Shan) and '道書' (Do-shu) in seal script.

Large red seal impression in the upper center of the right page.

Red seal impression with the characters '光完' (Kwan), '12', and '五2' (Go-2) in seal script.

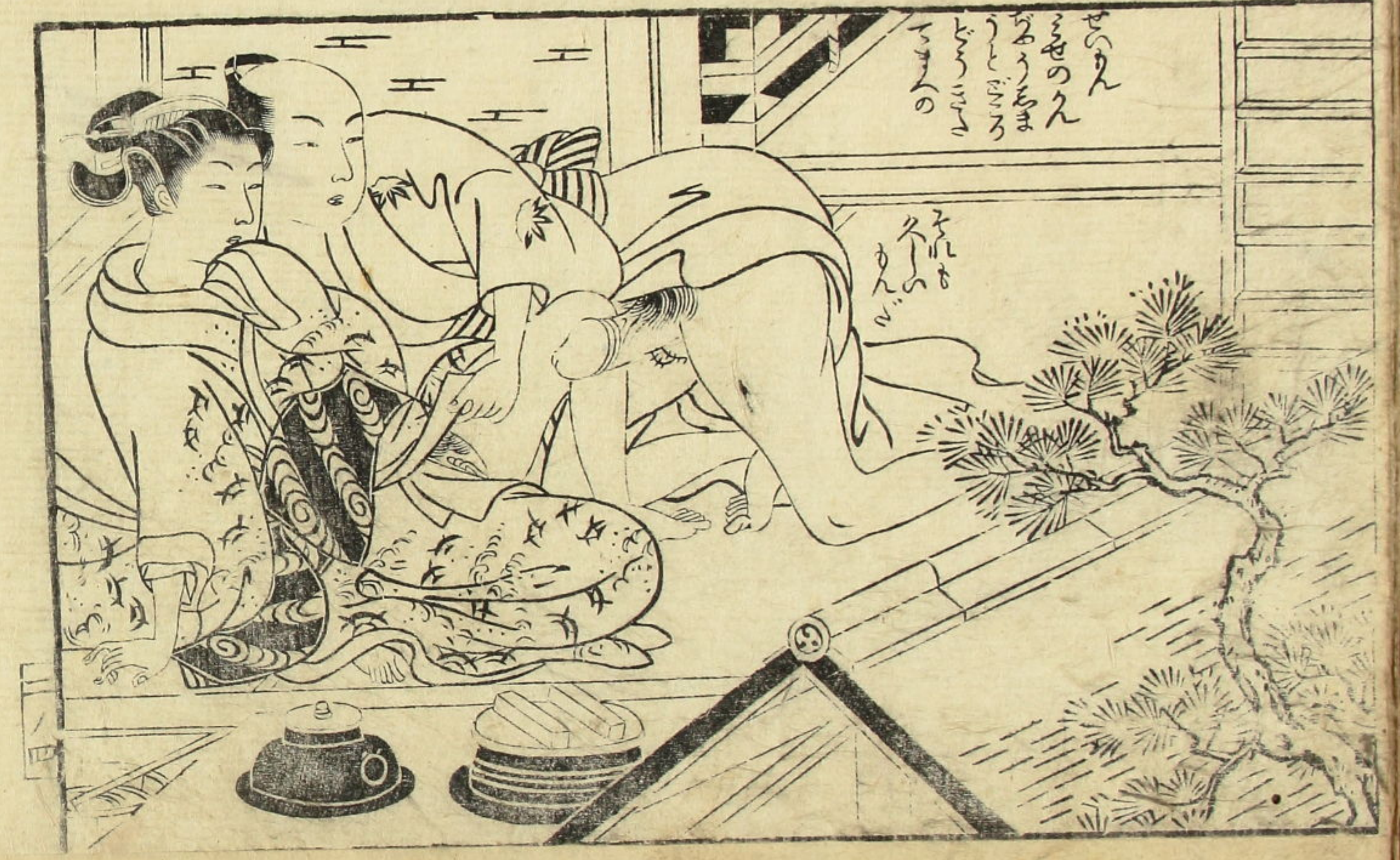
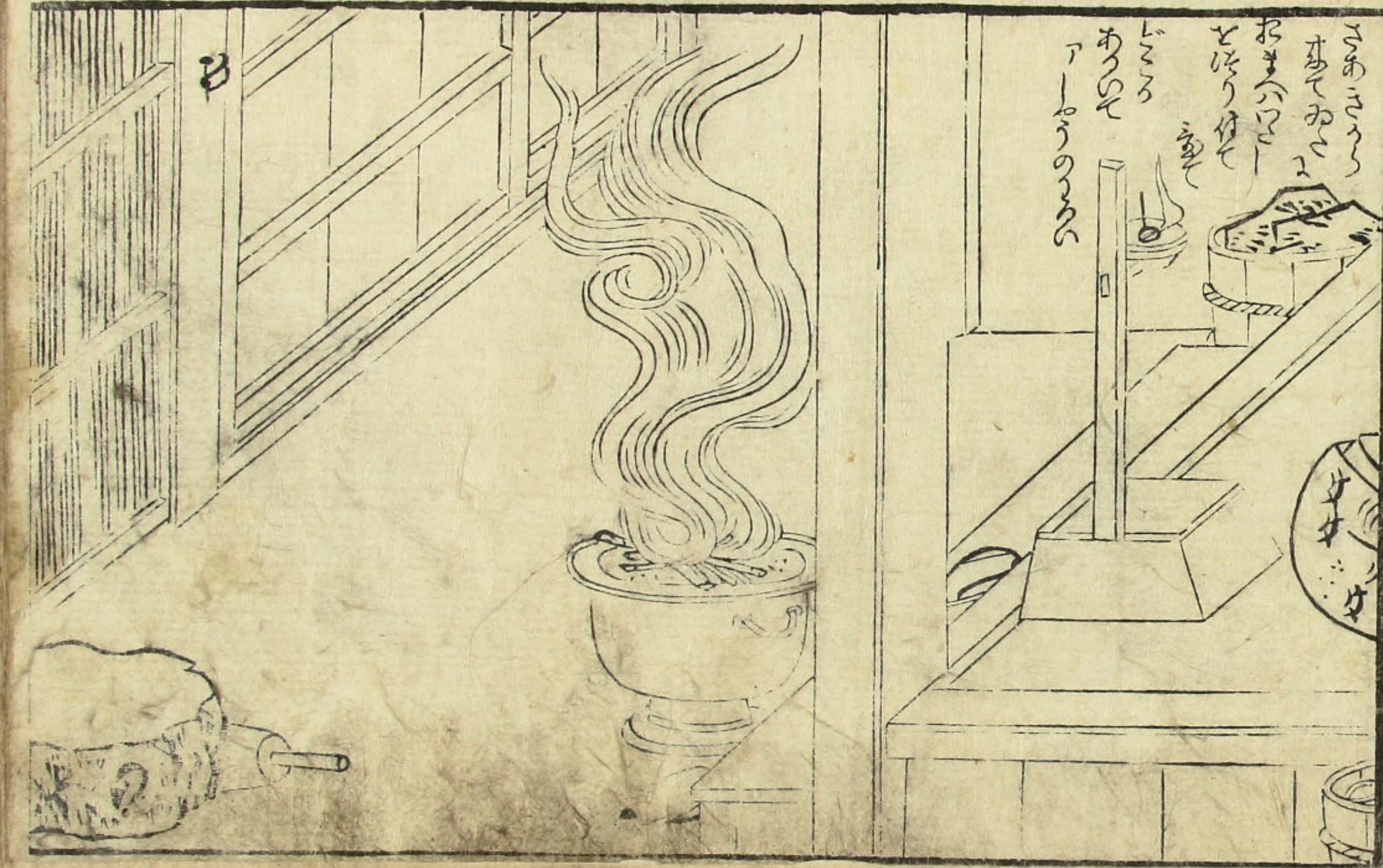


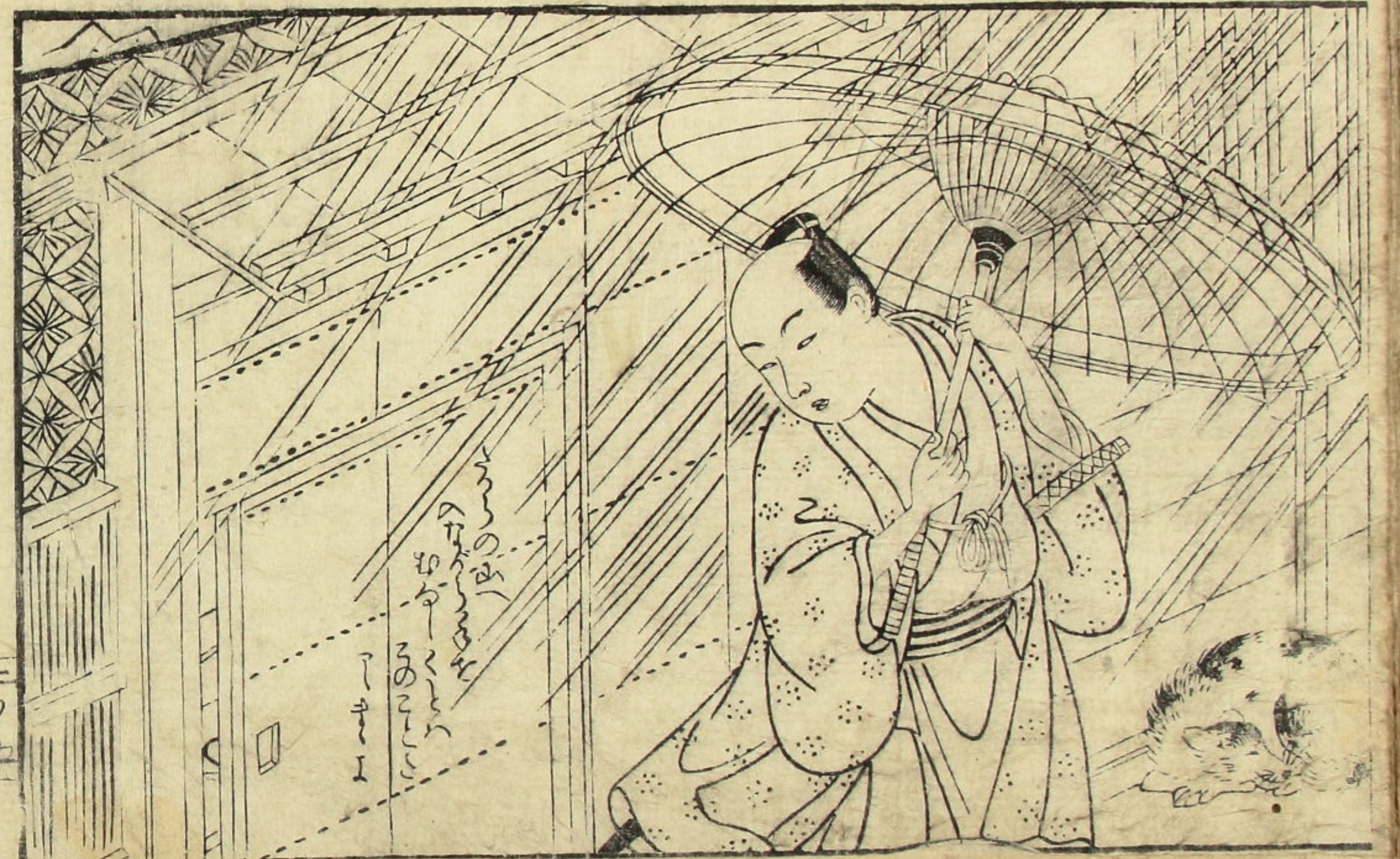
Handwritten numbers '813', '4387', and '2' on the right edge of the page.

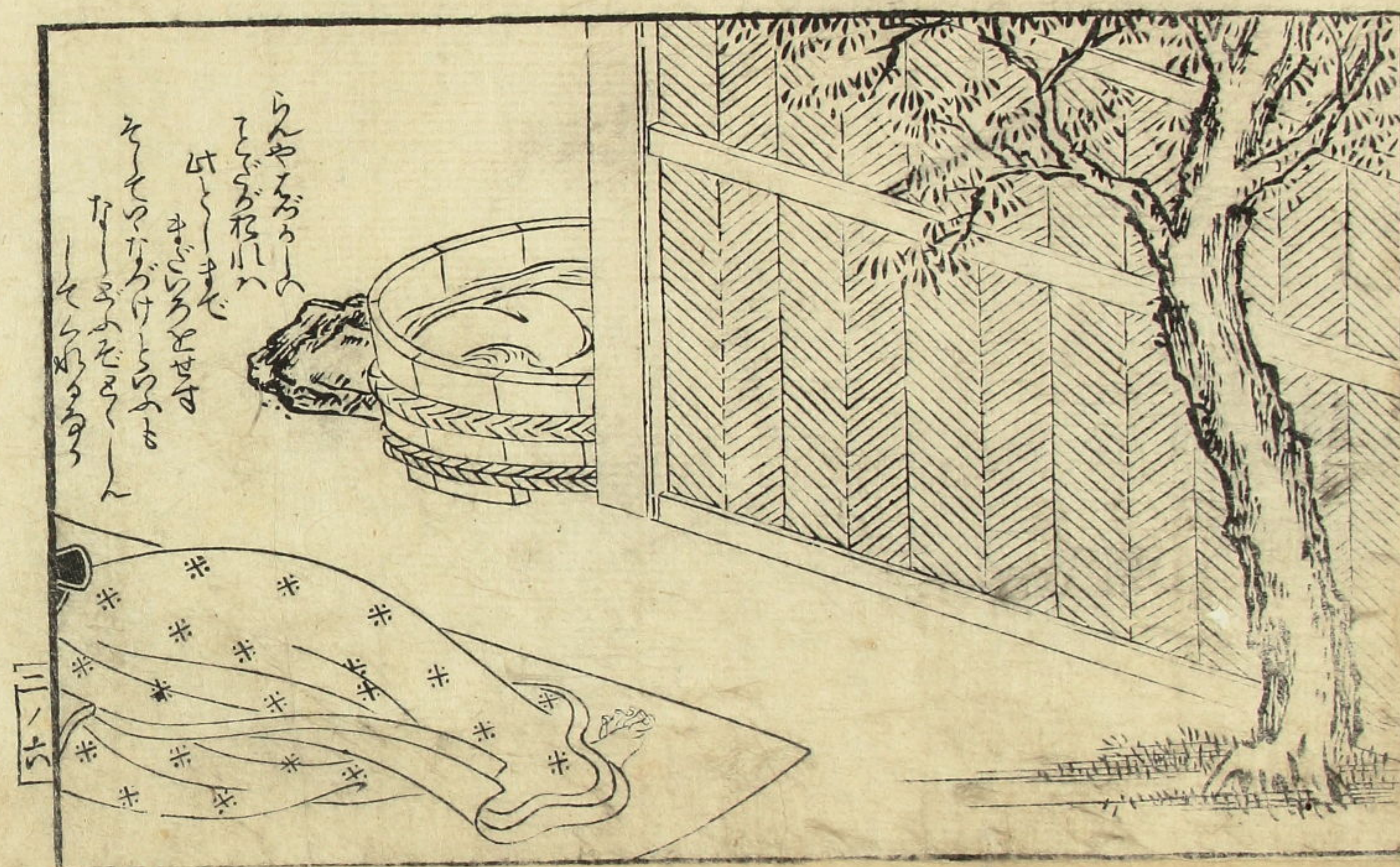












山邨
書

山邨
書

笑なき子なる二の巻

才一シラヒ藪ヤブ葵アオイ一ヒト病人ベリヤカの目メは

病ツブの居イふフつツつツのノ家イヘハハあアよヨをヲ逢アヒふフ

んン長チガフ月ツキもモあアらラまマあアりリまマまマらラんン

いイまマをヲ浪ナミ人ヒトとトもモ最トモ吉キチれレまマつツ情ナミヤ恋コイ

らラあアらラまマよヨくクあアらラまマあアらラまマあアらラまマ

とトもモなナまマぐグくクはハあアらラまマあアらラまマあアらラまマ

りリとトあアらラまマあアらラまマあアらラまマあアらラまマ

見ミつツまマあアらラまマあアらラまマあアらラまマあアらラまマ

遠トホくクあアらラまマあアらラまマあアらラまマあアらラまマ

人ヒトのノ老オホいイはハゆユうウにニあアらラまマあアらラまマ

とトまマめメらラのノあアらラまマあアらラまマあアらラまマあアらラまマ

りリのノあアらラまマあアらラまマあアらラまマあアらラまマあアらラまマ

くクまマせセらラるルよヨ最トモ吉キチもモ今イマのノ中ナカにニあアらラまマ

せセらラるルよヨ最トモ吉キチもモ今イマのノ中ナカにニあアらラまマ

せセらラるルよヨ最トモ吉キチもモ今イマのノ中ナカにニあアらラまマ

せセらラるルよヨ最トモ吉キチもモ今イマのノ中ナカにニあアらラまマ



三ノ巻

四すのやれなかりしてあつた
 ざりたりの
 舟に多葉松は吸売あがる膳は色
 取あつた楽あつたのまうしてさあ
 暮があまきばりて一ふのあまき
 かりりれ情せるとえあまき天
 金持云とさだまの志あつた
 ちまきまじと正月くこのまうしてあま
 るるめてたかりらふあつた小高
 人やうすうる職人の師老のま
 ころ。眼をまじさ野一天狗を
 ころまうしてやうく大眼のそれ
 りまのやりの仕舞へばよとのは合
 それら月代などそりてえん
 報あすまうるあつた金持の
 控人石双倍れらうとあつた

うき世のまうるあつたとあつた
 ころる中解一対あまき人を福と
 い時もあつたに福とあつた
 ころる執事として益正月二
 やぶりの城あつた花さくころ
 かなれはあつた人よりあつた
 ころるあつたころも雀のあつた
 ころるあつたあつたあつた
 のあつたあつたあつたあつた
 見あつたあつたあつたあつた
 たのあつたあつたあつたあつた
 ころるあつたあつたあつたあつた
 まうるあつたあつたあつたあつた
 まりあつたあつたあつたあつた

其の申す通り申す可き事。まことに
 一むりしやうせしむる。されば。種人々
 權の強き。種人々より。つて。ある
 ふう。種人々。その。ある。ある。ある
 つか。作ら。だ。ある。ある。ある。ある
 いる。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 入。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 ある。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 のは。二つ。種人。地。ある。ある。ある。ある
 かせ。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 待。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 西。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 族。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 何。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 り。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 是。ある。ある。ある。ある。ある。ある

ありして。ある。ある。ある。ある。ある
 う。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 む。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 ん。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 や。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 音。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 く。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 せ。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 ま。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 つ。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 み。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 れ。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 ず。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 の。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 ハ。ある。ある。ある。ある。ある。ある
 と。ある。ある。ある。ある。ある。ある

らぬと云ふはよくそのれども是れ
 なく。も人ぬらう入せぢのののこ
 よわて。ぢまらへらうこ何よわなぢま
 らんでまて。あまひとて。城まで
 者は家へゆりぬ。久七は流しあそ
 ても。最後屋ハ何の用をまよひ
 る。半あし。志あ人もあす。何も
 せよ。ちとやさんて。ちまらうんでま
 わし。あぢりうせたてこころけ
 あせど。すいづのあわ。佛壇の下
 つのひ。からんぬまこぎひひれ
 びせんでせまひひすうと久七
 おうろき。押入のやうぬまからん
 えをて。ちまらうこ。是れ
 あらて。ちまらうこ。是れ。ちまらん
 うま。あまひ。あまひ。あまひ。あまひ

久七

たのむと云ふ久七も志ま相して
 さふぞ。あまひ。あまひ。あまひ。あまひ
 あまひ。あまひ。あまひ。あまひ
 半あらし。すまひ。あまひ。あまひ
 物と相して。あまひ。あまひ。あまひ
 相て。ちまらうこ。あまひ。あまひ
 あまひ。あまひ。あまひ。あまひ
 まくちまらうこ。あまひ。あまひ
 者板のあまひ。あまひ。あまひ
 て。あまひ。あまひ。あまひ。あまひ
 どま。あまひ。あまひ。あまひ。あまひ
 う。あまひ。あまひ。あまひ。あまひ
 て。あまひ。あまひ。あまひ。あまひ
 き。あまひ。あまひ。あまひ。あまひ
 ちまらうこ。あまひ。あまひ。あまひ
 物。あまひ。あまひ。あまひ。あまひ

そんる事きこふことぞばりませ
ねむ。さういふさうでと感
さうよひいさせどめいよくつ
親類いさいふんまあれだ
ら誰か感らわどよ。うあらずさ
終ぞやうあす待ておてくれ
ゆきりといひつけられど
でいせんまが。おん感さ
きくんしては。さうさうよひ
して。立派をぬいそくそ
やとおら。らんせんそく
火もようけせ。やんぞ
終らよと。撥してせと
たものない。まのまへ
をつけ。そく。いさ
よ終さいと。親らど
三六

あつてあつて。らんまんと
あつて。あつて。いらは
ぬもの。と。あつて。親
こやと。あつて。親
の。子。と。あつて。親
ら。の。母。と。あつて。親
あつて。あつて。あつて。
よ。らん。の。母。と。あつて。
て。られ。い。母。と。あつて。
う。け。て。あつて。あつて。
よ。あつて。あつて。あつて。
一。それ。と。あつて。あつて。
た。れ。ど。らん。の。母。と。あつて。
ぢ。く。と。あつて。あつて。
半。の。と。あつて。あつて。

完
12
五 2

のびんていしやうやうと毎のふくじ
きんしやうやうとち物にさつてきよ
まじりていしやうやうとち物にさつてきよ
まじりていしやうやうとち物にさつてきよ
まじりていしやうやうとち物にさつてきよ
まじりていしやうやうとち物にさつてきよ

笑本を子守書との二紙

山 邨
書 菴

二五

